

第1号議案 1-1

平成30年度（平成30年1月1日～12月31日）に係る報告

1-1 平成30年度に係る事業報告および計算書類

<事業報告>

1. 総括

2018年度色材研究発表会を平成30年9月6日(木)、7日(金)の2日間にわたり、近畿大学東大阪キャンパス（大阪府東大阪市）にて近畿大学理工学部との共催で開催した。特別講演1件、茂木記念講演1件、海外から講師を招聘した招待講演1件、一般研究発表49件、ポスター発表46件の充実した内容となった。参加者数は148名で、懇親会には一般参加者29名、招待者16名他多くの学生の参加を得、盛況のうちに終了した。

○優秀講演賞、優秀ポスター賞の表彰：

上記発表会閉会後に選考を行い、優秀講演賞13件、優秀ポスター賞14件を表彰した。

○色材協会賞の表彰：上記色材研究発表会開催期間中、色材協会論文賞1件、技術賞1件を表彰し、受賞者による記念講演が行われた。

機関誌である色材協会誌を年12回定期刊行した。年間の総ページは414ページ、うち研究論文5件、技術論文3件、総合論文1件、ノート8件、解説7件、総説17件、講座22件、サロン3件、部会・研究会活動報告3件。毎号1,700部を印刷して全会員に配布し、また交流団体機関に寄贈した。またアクセス数をもとに2017 Most Accessed Paper/Review Awardの表彰を平成30年度通常総会で行った。

色材協会の進歩発展に対し、顕著な貢献があったと認められた者に授与する「色材協会功績賞」を新設した。

2. 会員の構成

平成30年度の年度初めと年度末との会員数は次のとおりである。

	平成30年1月1日	平成30年12月31日
維持会員	155 社	157 社
正会員	748 名	778 名
学生会員	52 名	94 名
公共会員	10 名	9 名
合計	965 件	1,038 件

3. 組織・機構・会議

3.1 役員および名誉会員（平成30年12月31日現在）

	計	関東	関西	中部	
理事	49	32	12	5	会長 橋本 和明 副会長 吉田 耕（本部担当） 副会長 浅田 匡彦（関東支部） 副会長 八木 繁幸（関西支部） 副会長 岡崎 栄一（中部支部）
監事	3	2	1	0	村田耕一郎、保坂洋、小林敏勝
名誉会員	28	14	9	5	中岡俊雄、岸 直行、熊野勇夫、小島正文、土井幸夫、篠原稔雄、村田耕一郎、桂宏光、関根功、伊藤征司郎、筒井晃一、畑 宏則、保坂 洋、中澄博行、桑野浩一、藤谷俊英、松田充弘、阿部正彦、坪田実、 福田博行、服部俊雄、長沼桂、 川島徳道、森史郎、松居正樹、田口義高、小林敏勝、山辺秀敏

3.2 本部・支部および事務局（平成30年12月31日現在）

本部	会長 橋本和明 副会長 吉田耕 事務局 的場隆夫 生沼映子 小田愛子 久島未央	東京都渋谷区恵比寿三丁目12番8号 東京塗料会館201号室 〒150-0013 電話 03-3443-2811
関東支部	支部長（副会長）浅田匡彦	同上
関西支部	支部長（副会長）八木繁幸 事務局 久保信明	大阪市北区東天満一丁目9番10号 大阪塗料ビル2階 〒530-0044 電話 06-6356-0700
中部支部	支部長（副会長）岡崎栄一 事務局 中部科学技術センター内 学協会合同事務局 犬飼としみ	名古屋市中区大須一丁目35番18号 一光大須ビル7階 〒460-0011 電話 052-231-3070

3.3 会議

3.3.1 平成30年度通常総会（2/22）

通常総会は、1号議案：平成29年度に係る報告（事業報告・決算報告・監査報告）および2号議案：役員任期満了による新役員選任（理事37名、監事3名）の件を承認した。また平成30年度事業計画および同収支予算が報告された。

総会後の特別講演は、元日産自動車（株）山崎雅史氏に「電動化自動運転の流れと将来の自動車産業」と題してご講演頂いた。

3.3.2 理事会（2/22, 7/5, 11/20, H31 2/1） 4回

3.3.3 企画運営委員会（3/26, 5/8, 9/18, 12/21） 4回

3.3.4 編集委員会（毎月） 12回

3.3.5 経理委員会（5/8） 1回

3.3.6 支部運営委員会 関西4回、中部1回

3.3.7 色材協会賞選考委員会（6/6） 1回

3.3.8 監査委員会（1/26） 1回

3.3.9 予算委員会（11/20） 1回

3.4 委員会・部会・研究会

- 3.4.1 編集委員会 委員長：久司美登、副委員長：勝山智祐、依田恵子、柴田裕史
- 3.4.2 企画運営委員会 委員長：橋本和明
- 3.4.3 色材協会賞選考委員会 委員長：愛澤秀信（論文賞）、浅田匡彦（技術賞）
- 3.4.4 広報委員会 委員長：小川修
- 3.4.5 顔料部会 部会長：吉岡浩正（関東支部）、中尾貴之（関西支部）
- 3.4.6 塗料部会 部会長：小川博巳（関東支部）、荒薦弘（関西支部）
- 3.4.7 印刷インキ部会 部会長：浅見 博（関東支部）、中田篤志（関西支部）
- 3.4.8 インクジェット部会 部会長：滝沢吉久
- 3.4.9 顔料物性研究会 会長：船倉省二
- 3.4.10 木材塗装研究会 会長：東海林貞雄
- 3.4.11 測色研究会 会長：武井昇、大住雅之
- 3.4.12 印刷インキ技術研究会 会長：藪野通夫
- 3.4.13 ホームページ委員会 委員長：須原常夫
- 3.4.14 2018 色材協会研究発表会実行委員長：岩崎光伸（関西支部）
- 3.4.15 2019 色材協会研究発表会実行委員長：浅田匡彦（関東支部）

4. 委員会活動の概要

4.1 2018 色材研究発表会実行委員会

平成 30 年度は以下の活動により準備、実行、まとめを行った。
実行委員会 17 名（3 回開催）

4.2 2019 年度色材研究発表会実行委員会

実行委員長 浅田匡彦（関東支部長）

5. 行事および事業の概要

5.1 本部

5.1.1 編集事業

機関誌である色材協会誌を年 12 回定期刊行した。年間の総ページは 414 ページ、うち研究論文 5 件、技術論文 3 件、総合論文 1 件、ノート 8 件、解説 7 件、総説 17 件、講座 22 件、サロン 3 件、部会・研究会活動報告 3 件。毎号 1,700 部を印刷して全会員に配布し、また交流団体機関に寄贈した。また J-STAGE 上のアクセス数をもとに Most Accessed Paper/Review Award の表彰を平成 30 年度通常総会 (2/22) で行った。

○2017 JSCM Most Accessed Paper Award

菅野 翔, 国友 絢, 香西 博明

関東学院大学理工学部理工学科化学学系

「側鎖にアゾベンゼンを有する置換ポリアセチレンの合成と性質」(研究論文)

J. Jpn. Soc. Colour Mater., Vol. 89 (2016) No. 1 p. 2-5

○2017 JSCM Most Accessed Review Award

森川 和則

大阪大学大学院人間科学研究科

「視覚の心理学: 日常に潜む錯覚・錯視の研究」

J. Jpn. Soc. Colour Mater., Vol. 89 (2016) No. 1 p. 11-16

5.1.2 色材協会賞の表彰 (9/6 2018 年度色材研究発表会にて実施)

(論文賞)

- 「2, 5位および8, 11位に電子供与性 π 供役側鎖をもつジチエノ [3, 2-a:2', 3' -c] フェナジン誘導体の合成と発光特性 (英文)」

J. Jpn. Soc. Colour Mater., Vol. 90 (2017) No. 2 p. 51-60

何 炎軍、岡本 夏希、前田 壮志、中澄 博行、八木 繁幸

(大阪府立大学大学院 工学研究科)

(技術賞)

- 「ローラー塗装が可能なふっ素樹脂メタリック塗料の開発」

研究・開発者：田邊祥子、甲斐上誠、坂井勝也 (大日本塗料株式会社)

5.1.3 2018 色材研究発表会 (9/6-7、近畿大学東大阪キャンパス (大阪府東大阪市))

特別講演

「りん光 OLED を指向した有機金属錯体の創成：低分子から dendroliamer まで」

大阪府立大学大学院工学研究科 教授 八木繁幸

茂木記念講演

「小鼓のイノベーション」

株式会社西山酒造場 代表取締役社長 西山周三氏

招待講演

「Development of new effect aluminum pigments」

東洋アルミニウム株式会社 Mr. Patrick Wong 氏

一般講演	49 件
ポスター発表	46 件
色材協会賞 (論文賞)	1 件
(技術賞)	1 件
優秀講演賞	13 件
優秀ポスター賞	14 件
参加者	148 名

5.1.4 研究会活動

- ・顔料物性研究会 2/27 幹事会、3/22 総会・研究会、6/5 顔料物性講座 WG 会議、7/6 見学会、9/11 研究会、11/13 顔料物性講座 参加者延 53 名)
- ・木材塗装研究会 運営委員会：1/25、4/19、9/12、11/21 参加者延 58 名
6/21 第 30 回木材塗装基礎講座 受講者 92 名
11/21 委員視察研修会(大原美術館 倉敷民藝館 旧大原邸) 11 名
- ・測色研究会 11/24 実践測色チュートリアル開催 参加者 22 名
- ・印刷インキ技術研究会 2/1 総会、研究会 5/17 スガ試験機(株)工場見学、勉強会、8/22 勉強会(レオロジー)、11/9 勉強会(重合抑制剤)、12/13 勉強会(保護具、保守点検) 参加者延 106 名)

5.2 本部・関東支部

講座名	開催日	参加者(有料)
2018 年度色材研究発表会	9/6-7	148 名
第 27 回顔料分散講座 6 講	2/19	103 名
塗料講演会 6 講	5/11	62 名
印刷インキ講座 6 講 (東京/大阪 TV 中継)	5/16	東京 66 名 大阪 22 名

第 59 回塗料入門講座 20 講	6/14, 15, 7/12, 13	85 名
印刷インキアドバンス講座 4 講	10/19(午後)	60 名
第 2 回インクジェット部会 1 講	10/22	39 名
第 43 回顔料物性講座 5 講	11/13	28 名
第 1 回欠陥対策講座 6 講	11/16	32 名
第 15 回色材 I T (インクジェットテクノロジー) 講座 12 講	12/6, 7	116 名

5.3 関西支部

講座名	開催日	参加者
色材マテリアル講座 4 講	2/7	25 名
色材セミナー 5 講	6/6	37 名
色材分散講座 5 講	7/12	22 名
第 51 回塗料基礎講座 12 講	8/22, 23	48 名
色材講演会 4 講	11/22	17 名

5.4 中部支部

講座名	開催日	参加者
色材セミナー 3 講	3/16 午後	42 名
色材オブザベーション (見学会;石原産業(株)四日市工場)	8/23 台風延期 ⇒	H31. 1. 24 26 名
色材分析講座 6 講	9/21	13 名
第 47 回中部化学関係学協会支部連合協議会秋季大会(岐阜大学)	11/5, 6	—
色材アドバンスセミナー2018 4 講	12/5	13 名

5.5 関連学会・協会との共催・協賛による事業

行事名	主催	開催日
第 11 回 国際ウェザラビリティシンポジウム	マテリアルライフ学会	1/23~24
塗る、刷る、printable!	神奈川県立産業技術総合研究所	1/24
第 187 回腐食防食シンポジウム	腐食防食学会	1/25
第 155 回ラドテック研究会講演会	ラドテック研究会	1/25
日本技術士会化学部会講演会	日本技術士会	1/25
第 35 回コロイド・界面技術シンポジウム	日本化学会	1/25~26
第 22 回省エネルギーセミナー	紙パルプ技術協会	2/15~16
平成 29 年度 第 3 回講演会	日本塗装技術協会	2/16
日本学術振興会プラズマ材料科学第 153 委員会スクール	日本学術振興会	2/22~23
第 110 回テクノラボツアー	大阪府立大学産官学共同研究会、大阪府立大学分子エレクトロニックデバイス研究所、機能性有機材料開発研究センター	2/23
ペーパーマイクロ分析チップの技術と可能性	神奈川県立産業技術総合研究所	3/5
高分子と水・分離に関する研究会	高分子学会	3/6
第 32 回エレクトロニクス実装学会 春季講演大会	エレクトロニクス実装学会	3/6~8
第 77 回顔料工学講座	日本顔料技術協会	3/7
第 33 回塗料・塗装研究発表会	日本塗装技術協会	3/8
日本技術士会化学部会講演会	日本技術士会	3/22
第 1 回 デジタルテキスタイル研究部会講演会	ファッションビジネス学会	3/27
第 60 回顔料・色材 基礎講座	日本顔料技術協会 関西支部、顔料技術委員会	4/17~18

第 156 回ラドテック研究会講演会	ラドテック研究会	4/26
第 34 回現代コロイド・界面化学基礎講座	日本化学会	5/10~11
第 23 回製紙技術セミナー	紙パルプ技術協会	5/17~18
日本技術士会化学部会講演会	日本技術士会	5/24
第 75 回技術セミナー	腐食防食学会	5/31
第 22 回分析のおよび応用熱分解に関する国際シンポジウム	「第 22 回分析のおよび応用熱分解に関する国際シンポジウム」組織委員会	6/3~8
第 157 回ラドテック研究会講演会	ラドテック研究会	6/5
第 23 講「研究開発リーダー実務講座 2018」	近畿化学協会	6/6
電気化学セミナー2	電気化学会	6/8
2018 年度(第 56 回)日本接着学会年次大会	日本接着学会	6/14~15
第 34 回現代コロイド・界面化学基礎講座	日本化学会	6/14~15
講話「レオロジー・クラシック」2018	日本レオロジー学会	6/15
第 48 回「感性研究フォーラム」講演会	繊維学会	6/16
第 29 回キャタリシススクール	触媒学会	6/20~22
第 30 回木材塗装基礎講座	木材塗装研究会	6/21
平成 30 年度 第 1 回講演会	日本塗装技術協会	6/22
日本技術士会化学部会講演会	日本技術士会	6/28
塗装技術に関する講習会	日本鋼構造協会	6/29
第 23 講「研究開発リーダー実務講座 2018」	近畿化学協会	7/4
第 38 回防錆防食技術発表大会	日本防錆技術協会	7/5~6
第 44 回 UV/E B 表面加工入門講座	ラドテック研究会	7/10
塗装技術に関する講習会	日本鋼構造協会	7/12
第 188 回腐食防食シンポジウム	腐食防食学会	7/12
第 36 回 関西界面科学セミナー	日本化学会	7/14
平成 30 年度年次大会	マテリアルライフ学会	7/19~20
第 45 回 UV/E B 表面加工入門講座	ラドテック研究会	7/24
日本技術士会化学部会講演会	日本技術士会	7/26
第 76 回技術セミナー	腐食防食学会	7/27
平成 30 年度 アンコール大阪講演会	日本塗装技術協会	7/27
第 23 講「研究開発リーダー実務講座 2018」	近畿化学協会	8/1
第 45 回コロージョン・セミナー	腐食防食学会	8/1~3
第 158 回ラドテック研究会講演会	ラドテック研究会	8/28
第 50 回洗浄に関するシンポジウム	日本油化学会	8/30~31
第 15 回日本写真学会光機能性材料セミナー	日本写真学会	8/31
電気化学セミナー3	電気化学会	9/4~5
第 23 講「研究開発リーダー実務講座 2018」	近畿化学協会	9/5
第 9 回「塗装入門講座」	日本塗装技術協会	9/6~7
第 1 回標準化セミナー	日本粉体工業技術協会	9/13
第 69 回コロイドおよび界面化学討論会	日本化学会	9/18~20
第 77 回技術セミナー	腐食防食学会	9/27
第 78 回顔料工学講座	日本顔料技術協会	10/2
第 23 講「研究開発リーダー実務講座 2018」	近畿化学協会	10/3
第 61 回 2018 年紙パルプ技術協会年次大会	紙パルプ技術協会	10/4~5
日本写真学会主催第 6 回アンビエント技術セミナー	日本写真学会	10/5
平成 30 年度 第 2 回講演会	日本塗装技術協会	10/5

第 30 回高分子基礎物性研究会講座	高分子学会	10/9～10
第 23 回高分子分析討論会	日本分析化学会	10/11～12
第 38 回農薬製剤・施用法シンポジウム	日本農薬学会	10/18～19
第 67 回東京スガウエザリング学術講演会	スガウエザリング技術振興財団	10/25
第 27 回有機結晶シンポジウム	日本化学会	10/27～28
第 65 回材料と環境討論会	腐食防食学会	10/29～31
第 159 回ラドテック研究会講演会	ラドテック研究会	10/30
第 68 回大阪スガウエザリング学術講演会	スガウエザリング技術振興財団	10/30
第 41 回鉄構塗装技術討論会	日本鋼構造協会	11/1～2
第 65 回界面科学部会秋季セミナー	日本油化学会	11/5～6
第 23 講「研究開発リーダー実務講座 2018」	近畿化学協会	11/7
第 68 回ネットワークポリマー講演討論会	合成樹脂工業協会	11/7～9
第 17 回食品レオロジー講習会	日本レオロジー学会	11/8～9
第 37 回無機高分子研究討論会	高分子学会	11/8～9
膜シンポジウム 2018	日本膜学会	11/13～14
2018 年度第 27 回「構造接着シンポジウム」/併催 「新製品、新技術紹介セミナー」	日本接着学会	11/13～14
第 6 回分散凝集科学技術講座	日本化学会	11/15～16
第 44 回腐食防食入門講習会	腐食防食学会	11/15～16
第 27 回ポリマー材料フォーラム	高分子学会	11/21～22
日本技術士会化学部会講演会	日本技術士会	11/22
国際粉体工業展東京 2018	日本粉体工業技術協会	11/28～30
第 49 回「感性研究フォーラム」講演会	繊維学会	12/1
塗る、刷る、printable!	神奈川県立産業技術総合研究所	12/5
コロイド先端技術講座 I I	日本化学会	12/11
第 25 回ディスプレイ国際ワークショップ	映像情報メディア学会	12/12～14
第 38 回レオロジー講座	日本レオロジー学会	12/13～14
日本技術士会化学部会講演会	日本技術士会	12/20

6. 外部機関との交流

6.1 国内機関

6.1.1 共同事業

5.5 で記したように、国内の各学協会などと共催・協賛で事業を行った。

6.1.2 交流

国内の 49 団体などと交流し刊行物の寄贈交換を行った。

6.2 海外機関

国名	機関名
アメリカ合衆国 (4)	1. A Division of the American Chemical Society Library 2. The Library of Congress 3. The Center for Research Libraries 4. Chemical Abstracts Service
ドイツ (3)	1. Forschungsinstitut für Pigmente und Lacke 2. Universitäts Bibliothek Hannover und Technische Informationbibliothek 3. Vincentz Network GmbH & Co.KG

イギリス (2)	1. Information Center PIRA International 2. The British Library
ロシア (2)	1. Academy of Science of the Russian Library 2. All-Russian Institute of Scientific and Technical Information
中華人民共和国 (7)	1. THE International Exchange Section of the National Library of Peking 2. The Institute of Scientific Information, Academia China 3. Library, Exchange Section, Research Institute Of Chemical Processing and Utilization of Forest Products, Chinese Academy of Forestry 4. China National Chemical Information Center 5. China National Coatings Industrial Association 6. Changzhou Paint & Coatings Industry Research Institute Society of Coatings & Finishing of Ciesc National Paint&Coatings Industry Information Center 7. The Editorial Office of Paint and Coatings Industry
イタリア (1)	Instituto di Chimica Industriale del Politedenico
オランダ (1)	TNO Industrie
シンガポール (1)	Chemical Technology Center, Technology Development Division, Singapore Productivity and Standards Board

6.3 関連機関

C S I	Coatings Societies International
F A T I P E C	Fédération d'Associations de Techniciens des Industries Des Peintures, Vernis, Émaux, et Encre d'Imprimerie De l'Europe Continentale. (Federation of Associations of Technicians for Industry of Paints in European Countries)
S C A A	Surface Coatings Association Australia
S C A N Z	Surface Coatings Association New Zealand
S L F (F S P V T)	Skandinaviska Lackteknikers Forbund (Federation of Scandinavian Paint and Varnish Technologists)
O C C A	Oil & Colour Chemists' Association

7. 公益法人制度改革関連事項

昨年度の総会で報告した通り、平成 24 年 12 月 31 日に公益目的支出計画の実施完了の確認書を内閣府より受理しており、平成 30 年度事業報告書には記載事項はない。

8. 付属明細書

平成 30 年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。